

令和6年3月19日

令和5年度第4回理事会 議事録

記

1. 日 時 : 令和6年3月19日(火) 14時00分～16時00分
2. 開催方法 : 遠隔開催
3. 出席者(50音順、敬称略)(□:会議室出席者、○:遠隔出席者、無印:欠席)

<理事>

□飯田 敏夫 □石津 則昭 □岩本 勝美 遠藤 充
□小澤 純一 □神田 一郎 久門 明人 ○齊藤 威志
 阪本 敏章 四方 哲郎 ○庄司 勉 □関根 博
○田村 優 中村 紳也 ○橋本 正孝 樋口 久也
○肥後屋穰治 ○久永 一男 藤丸 明寛
□逸見 真

<監事>

□佐田 昌弘 □掛谷 茂

<オブザーバー>

○国土交通省海事局海技課 船員教育室長 前田 良平

4. 議事内容

<事務局>

開催にあたり事務局より、令和5年度第4回理事会は 遠隔出席者6名、会議室出席者7名、合計13名の出席で定足数を満たしており、定款第38条の規程に依り、理事会が成立していることが事務局より報告された。

<第一号議案:令和6年度事業計画(案)>

事務局より配布資料—1に基づき令和6年度事業計画(案)について説明が行われ、審議の結果承認された。

(理事よりの質問及び意見)

理事) 例年の事業計画と変更されている点はあるか?

事務局) 例年の事業計画とほとんど変更はない。

ただし、今回議案となっている会費滞納者への対応が一部変更となっている。

<第二号議案:令和6年度収支予算書(資金収支)(案)>

事務局より配布資料—2に基づき令和6年度収支予算(案)について説明が行われ、審議の結果承認された。

(理事よりの質問及び意見)

理事) 予算案における役員報酬及び給料手当(180万円)の詳細。

事務局) 本部における専務理事、正規職員、非常勤職員およびパートタイマー、及び横浜事務室長、神戸事務室長、横浜会館要員のコストを含む。

理事) 事務機費の詳細。

事務局) 本部及び各支部のパソコン、コピー機、電話、及び各ソフトウェアのコスト。

理事) 次期繰越収支差額がマイナス1600万円程となっていますが、その対応は。

事務局) 収支決算額に赤字が出ることが予想される場合には3月の理事会で、基本財産を取り崩し、赤字分を補填することを協議する。今年度については会計士と協議の結果、基本財産の取り崩しはしない。

<第三号議案：令和6年正味財産増減予算内訳書(案)>

事務局より配布資料-3に基づき令和6年度正味財産増減予算内訳書(案)について説明が行われ、審議の結果承認された。

(理事よりの質問及び意見)

理事) 各支部の活動に充てる費用は海事普及の事業額に含まれているか。

事務局) 内訳表に示されている海事普及および講演会の事業額に含まれている。

理事) 各支部で講演会等を実施する場合で予算の不足時は、本部からの支援を受けられるか
事務局) 必要なら不足分は充当することが可能である。

会長) 予算案では1600万円程の赤字を予想しているので、常識の範囲内で、活動経費を考
えていただきたい。

<第四号議案：准員の会費について>

事務局より配布資料-4に基づき准員の会費について説明が行われ、審議の結果、准員の会費は従来通り徴収を行う。ただし、2年生以降入会する学生の会費については今後企画委員会で検討する。会費の徴収額、方法については企画委員会と事務局に一任いただくことが承認された。

(理事よりの質問及び意見)

理事) 准員の入会について、強制的と思われぬようにお願いしたい。

事務局) 誤解がないように勧誘活動を行いたい。

具体的には、総会時に准員を招待、准員へのキャリアトーク等の企画。

理事) 神戸大学海神会の入会費用4万円は強制か。

事務局) 強制ではない。

理事) 神戸大学と東京海洋大学は同窓会が今後別々になるのか。

事務局) 海洋会は同窓会としての活動もあるが、海事団体としての事業も実施している。
神戸大学の卒業生も引き続き勧誘していきたい。

<第五号議案：資産運営委員会委員について>

事務局より配布資料―5に基づき資産運用委員会委員について説明が行われ、審議の結果、推薦されたメンバー全員が承認された。

(監事よりの質問及び意見)

監事) どのような運用方針で検討するのか。

会長) どのような方針で行うというのは委員会で議論したいと考える。

委員会の結果については理事会に報告する。

監事) しっかり方針を立てて運用をしてもらいたい。

事務局) 今までも資産運用については理事会、総会に報告されており、ポートフォリオに従って運用している。

過去の理事会で、委員会で審議した方が良いのではとの意見があり、今回の委員会立ち上げとなった。

<第六号議案：会費滞納者への対応について>

事務局より配布資料―6に基づき会費滞納者への対応について説明が行われ、審議の結果、2年間滞納した者に対して会誌送付を停止するという案が承認された。

(理事よりの質問及び意見)

理事) イエローカード、レッドカードを送られて支払いを行った人はどれぐらいいるのか。

事務局) 支払われた額は郵送費に比べるとわずかにはプラスになる程度である。

理事) 3年間会費を支払わない人は資格を喪失するとしているが、除名するということか。

事務局) 除名しない。

再度入会の希望がある場合、再入会することができるようにしたい。

<第七号議案：規定等の見直しについて>

事務局より配布資料7-1, 7-2に基づき規定等の見直しについて説明が行われた。また、神田会務委員会委員長より配布資料の補足説明が行われ、審議の結果、規程等の不具合事項の確認、修文を実施するために事務局業務支援のための特設の委員会を立ち上げることが承認された。

理事) 役員は規程、定款を備えおくことを提案する。

理事) 本件は、給与支給規定と就業規則が一部合っていないことに端を発し、他の規定も同様のことがあると思われるので提案した

4. 報告事項

(1) ヒアリングサーベイの実施結果

事務局より配布資料―8に基づきヒアリングサーベイの実施結果について報告が行われた。

配布資料―8は会誌海洋4月号に掲載された記事であるとの説明が行われた。

理事) サーベイの参加学生は准員か。

事務局) 参加学生10名中6名が准員である。
理事) 海事普及会の学生は全員准員か。
理事) できるだけ機会を見つけ勧誘して欲しい。
事務局) 今後も従来同様、機会ある度に勧誘していきたい。
理事) 准員のメリットをアピールすべき。
理事) 海洋会セミナーの案内は准員だけに出しているのか。
事務局) 海洋会セミナーは全ての学生に案内を出し、広く学生に海洋会を知ってもらい、入会を促すという意図がある。学生全体へ案内が行くように大学を通して情宣活動をしている。

5. 配布資料

- 配布資料—1 令和6年度事業計画(案)
- 配布資料—2 令和6年度収支予算書(案)
- 配布資料—3 令和6年度正味財産増減予算内訳書(案)
- 配布資料—4—1 准員の会費について
- 配布資料—4—2 准員の会費について(企画委員会配布資料)
- 配布資料—5 資産運用委員会委員について
- 配布資料—6 会費滞納者への対応について
- 配布資料—7—1 海洋会規定等の見直しについて
- 配布資料—7—2 規程見直し例
- 配布資料—8 ヒアリングサーベイの実施結果

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び出席監事がこれに記名押印する。

令和6年3月19日

一般社団法人 海洋会

議長・代表理事 関根 博 印

出席監事 掛谷 茂 印

佐田 昌弘 印